



クラウドクレジット株式会社

2019年1月18日

バルト三国自動車リースファンドII9号

運用状況についての満期時報告

(第二種金融商品取引業協会「事業型ファンドの私募の取扱い等に関する規則」
に基づくファンド報告書

表記ファンドはこのたび、満期償還を迎えましたので、満期時報告を以下の通りご連絡申し上げます。

出資金総額	: JPY 30,000,000.-
うちローン貸付額(円貨)	: JPY 29,400,000.-
うち仮払預託金返却	: JPY 0.-
うち運用手数料	: JPY 600,000.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日	: 2018年2月26日
グループ会社貸付金額	: EUR 221,235.61
適用直物 EURJPY レート	: 132.89
適用先物 EURJPY レート	: なし
グループ会社貸付期間(ローン実行当初予定)	: 2018年2月26日から2020年2月25日
資金運用日数(ローン実行当初予定)	: 729日
グループ会社貸付金利(年利)	: 8.9%

===運用終了時の状況===

実現グループ会社返済利息額	: EUR 11,064.12
グループ会社返済未払い利息残高	: EUR 0.00
実現元利金返済額	: EUR 232,299.73
累積グループ会社負担外為両替手数料	: EUR 269.39
出資者返済原資	: EUR 232,569.12
適用直物 EURJPY 平均レート	: 128.42
円貨換算出資者返済原資	: JPY 29,865,886.-
ファンドの貸付通貨建て利回り	: 5.3%(期間: 2018年2月26日~2018年12月31日)

ファンドの実現利回り : -0.8% (期間：2018年2月26日～2018年12月31日)

===分配金の概況===

分配金の有無	あり
分配金の金額	29,865,886 円
出資金 1 万円当たりの分配金の金額	9,955 円(実際の分配額は、端数処理の関係で左記の金額に出資金の額(1万円単位)を乗じた金額と差異が生じる場合がございます)

運用者コメント

本ファンドシリーズでは、投資家の皆様からご出資いただいた資金を本営業者グループ会社であるエストニア法人にローン貸付し、エストニア法人が、ラトビアの AS Mintos Marketplace 社が提供する P2P レンディングプラットフォーム (以下「Mintos」という) を通して、バルト三国を主要拠点にヨーロッパ各国で自動車リース事業を展開する mogo グループ各国のリース事業子会社 (以下「mogo グループ各社」) からリース料元利金受取債権を購入する形で小口分散投資運用を行いました。当ファンドでは、リース料債権利率 8%～14.0%で、期間 6 か月から 36 か月の債権を対象に投資を行い、当初投資実行時におきまして、貸付利率 12.0～13.0%、残存貸付期間 18.0～24.0 カ月、残高加重平均 20.0 カ月のリース料債権を購入しました。

2018年6月期までにおいて、当初の想定していた通りの運用を行っておりましたが、2018年8月14日のお知らせにてご報告させていただきましたように、2018年7月期、8月期におきまして、想定を上回る大量のリース料債権の買い戻しが mogo グループ各社によって行われ、当初の償還時期よりも大幅に繰り上げて元本の返済がなされました。背景には、2018年6月末に mogo グループ会社の持株会社である Mogo Finance が利率 9.5%で社債を発行して 50,000,000 EUR (およそ 65 億円相当) の資金調達を行ったことで、mogo グループ各社のリース料債権の売却による資金調達ニーズが減退したことが挙げられます。(詳しくは、「バルト三国自動車リースファンドⅡ及びヨーロッパ自動車リースファンド(全号共通) リース料債権の大量買い戻しのお知らせと当社対応について」2018年8月14日配信のお知らせをご参照ください。) また、2018年11月初めに再度利率 9.5%で社債を発行し 25,000,000 EUR の資金調達を行いました。

こうして、2018年12月期におきまして、本ファンドの資金をもとに購入したリース料債権のすべての元本が払い戻され、それに伴いエストニア法人へのローンが全額早期償還されたため、2018年12月期をもって、投資家の皆様に分配可能なすべての財産を分配し、本ファンドの運用を終了させていただくこととなりました。

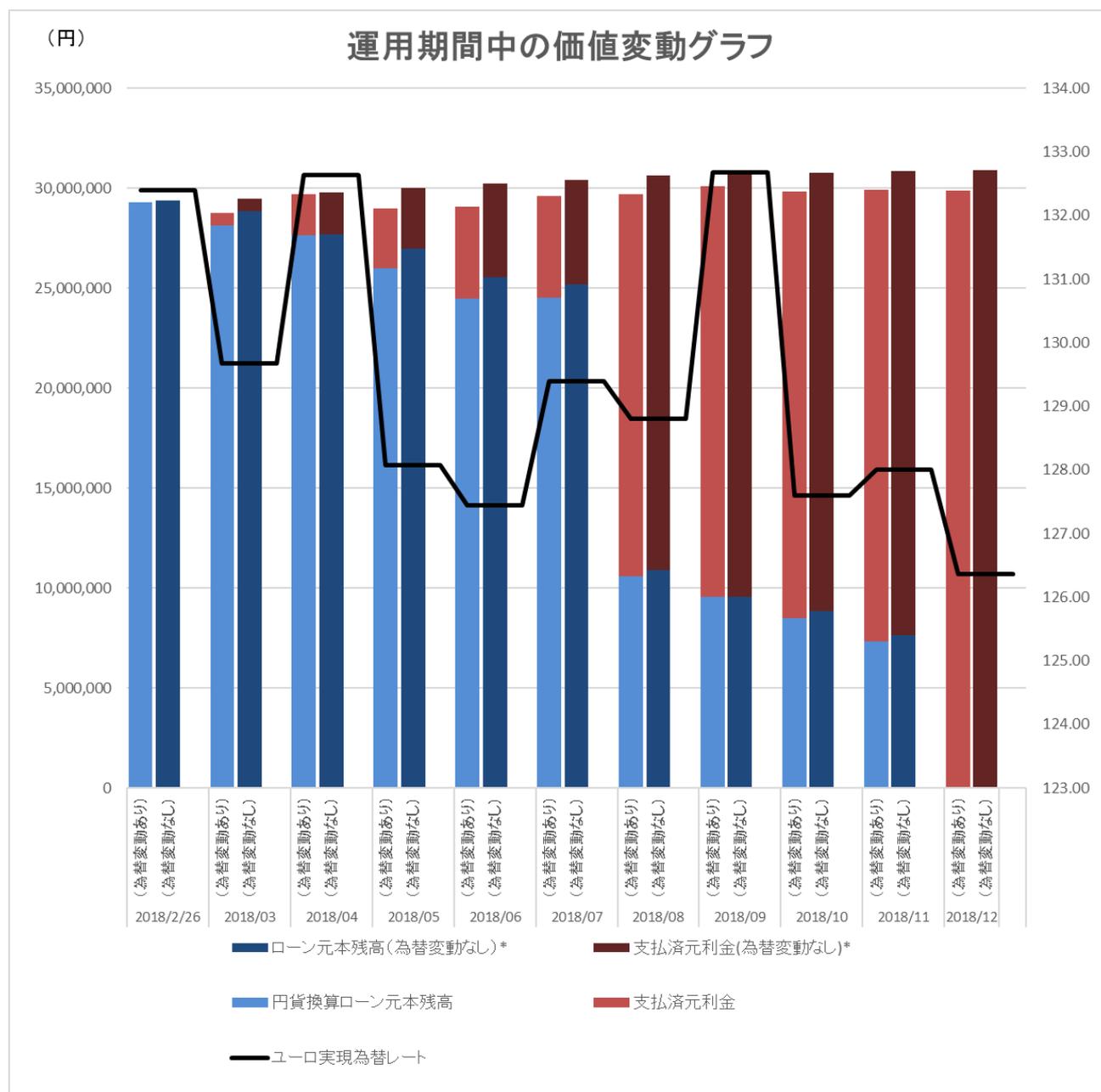
上述のように当初リース債権購入後、想定していた運用期間から大幅に繰り上げて償還を迎えることとなりましたが、ローン締結した当初のローン利率通り、貸付期間とその残高に応じた利息を収受することができました。運用手数料を考慮に入れた、現地通貨建ての運用利回りにおきましては 5.3%(期間:

2018年2月26日～2018年12月31日)となりました。しかしながら、運用開始時にエストニア法人へ仮払金の預託を行った際には1ユーロ当たり132.89円だった為替換算レートが全支払いにおける平均実現直物レートは1ユーロ当たり128.42円となり円高が進行した結果、円建てでの運用成績が悪化し、実現利回りは円建てで-0.8% (期間：2018年2月26日～2018年12月31日)となりました。

長期に外貨運用を行う上で為替差損益は常に発生いたします。一時的な為替差損益に大きく左右されることなく、長期的な外貨投資の継続をご検討いただければ幸いです。

投資家のみなさまにおかれましては、今後とも自動車リースファンドシリーズ並びにその他の当社ファンドシリーズをご愛顧いただければ幸いです。

運用期間のファンド価値の推移 (単位：円)



<会社概要 (クラウドクレジット株式会社) >

【代表者】 杉山智行

【設立年月日】 2013年1月

【資本金等】 2,084,546千円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第2809号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入

クラウドクレジット・ファンディング合同会社およびエストニアグループ会社（Crowdcredit Estonia OÜ）の主な経営・財務指標は以下のとおりです。

	資本金	総資産	総負債	純資産	売上高	営業損益	経常損益	当期純利益
クラウドクレジット・ファンディング合同会社 (2017年12月末現在・単位:千円) (注1)	1,000	3,937,597	3,945,363	△7,765	106,705	13,397	13,255	△8,164
Crowdcredit Estonia OÜ (2017年12月末現在・単位:ユーロ) (注1)	5,000	22,989,631	22,358,801	630,830	955,363	158,200	147,259	147,259

(注1) 決算期変更に伴い4か月の会計期間（2017年9月1日から2017年12月31日まで）の金額を記載しております。

	資本金	総資産	総負債	純資産	売上高	営業損益	経常損益	当期純利益
クラウドクレジット・ファンディング合同会社 (2017年8月末現在・単位:千円) (注2)	1,000	2,586,260	2,585,861	398	54,770	9,546	9,227	△572
Crowdcredit Estonia OÜ (2017年8月末現在・単位:ユーロ) (注2)	5,000	15,484,322	15,021,911	462,410	1,519,713	266,234	237,319	237,319

(注2) 会計期間（2016年9月1日から2017年8月31日まで）の金額を記載しております。